



【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、7月8日現在、平瀬の北9.5マイル付近にある。

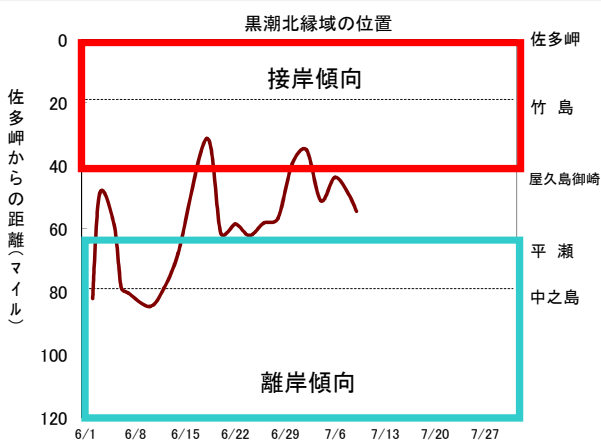
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、7月9日現在、80マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して鹿児島、佐多岬、竹島、与路島、甕海峡で0.1～1.5℃昇温し、その他の海域で0.3～1.2℃降温した。

平年比較では、竹島で“やや高め”，黒潮流域、中之島で“やや低め”，与論で“かなり低め”，笠利崎で“著しく低め”，その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	28.3	-0.3	-0.4	やや低め
鹿児島	26.0	+1.1	+0.3	平年並
佐多岬	25.7	+1.5	+0.3	平年並
竹島	27.0	+0.6	+0.9	やや高め
屋久島御崎	27.0	-1.2	+0.0	平年並
中之島	27.4	-0.9	-0.6	やや低め
笠利崎	26.3	-0.9	-1.7	著しく低め
与路島	27.1	+0.1	-0.2	平年並
与論	26.6	-0.5	-1.5	かなり低め
甕海峡	25.4	+1.3	-0.1	平年並

鹿児島～那覇定期客船観測は7/8-10
串木野～甕定期客船観測は7/10

【漁況】

○定置網

甕島海域では、週計でカンパチ(0.8～1.5kg)が230kg、フエキダイ(1～3kg)が80kg、シラ(1～3kg)が80kgの入網。西薩南部海域では、週計でマルソウダ(400g)が3.3トン、シラ(1～3kg)が100～150kg/日、ゴマサハ(200～300g)が1日のみ200kgの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、週計でゴマサハ(500～600g)が50～100kg、ヒラソウダ(1～1.5kg)が1日のみ200kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計でシラ(2.5～5kg)が1.2トン、ヒラソウダ(1～1.2kg)が350kg、カンパチ(2.5～4kg)が290kg、ゴマサハ(0.5～0.8kg)が180kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で35統がマアジ小、カマス類、マアジ豆主体に14トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマアジ、チウオ、マアジ主体に0.7トンの入網。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、3～40箱/隻・日の漁。西薩南部海域では、2～20箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、週計で60箱の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	※前年同期(第2764報)				
							前週 隻数	前週 漁獲量	前年同期 隻数	前年同期 漁獲量	
旋網	阿久根	大	4	102	牛深沖 縄瀬	カタチイワシ39 マアジ仔37 ウルメイワシ17	25.5	6	119	2	6
		中	20	153	長島 野間池沖	カタチイワシ86	7.7	13	204	30	372
	枕崎	大	4	42	野間池沖 枕崎沖	カタチイワシ37 ウルメイワシ36 マアジ豆22	10.5	1	65	9	257
		中	14	152	馬毛島 種子島東 立目崎沖 枕崎沖	ゴマサハ中小40 ゴマサハ中40 ウルメイワシ15	10.9	15	186	12	274
	内之浦	中	0	—			—	1	0.4	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	8	144			18.0	7	184	11	263	
	中	34	305			9.0	29	390	42	646	
東海旋網	阿久根		0	—		—	0	—	0	—	
	枕崎		0	—		—	0	—	0	—	
棒受網	阿久根		100	103	阿久根沖 長島	ウルメイワシ73 カタチイワシ17 サハ類仔8	1.0	60	65	96	225
	内之浦		0	—		—	0	—	4	11	
定置網	内之浦		35	14		マアジ小25 カマス類18 マアジ豆15	33	14	37	64	
刺網	阿久根		85	18	甕 阿久根沖 長島	キビナゴ100	0.2	66	11	73	11
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—			—	0	—	0	—
		小	0	—			—	0	—	0	—
	山川	海旋	0	—			—	1	712	1	813
		中	0	—			—	0	—	2	20
	海旋	1	808		カツオ小57 カツオ中28 キハダ12	807.9	2	1488	1	782	

○バッチ網

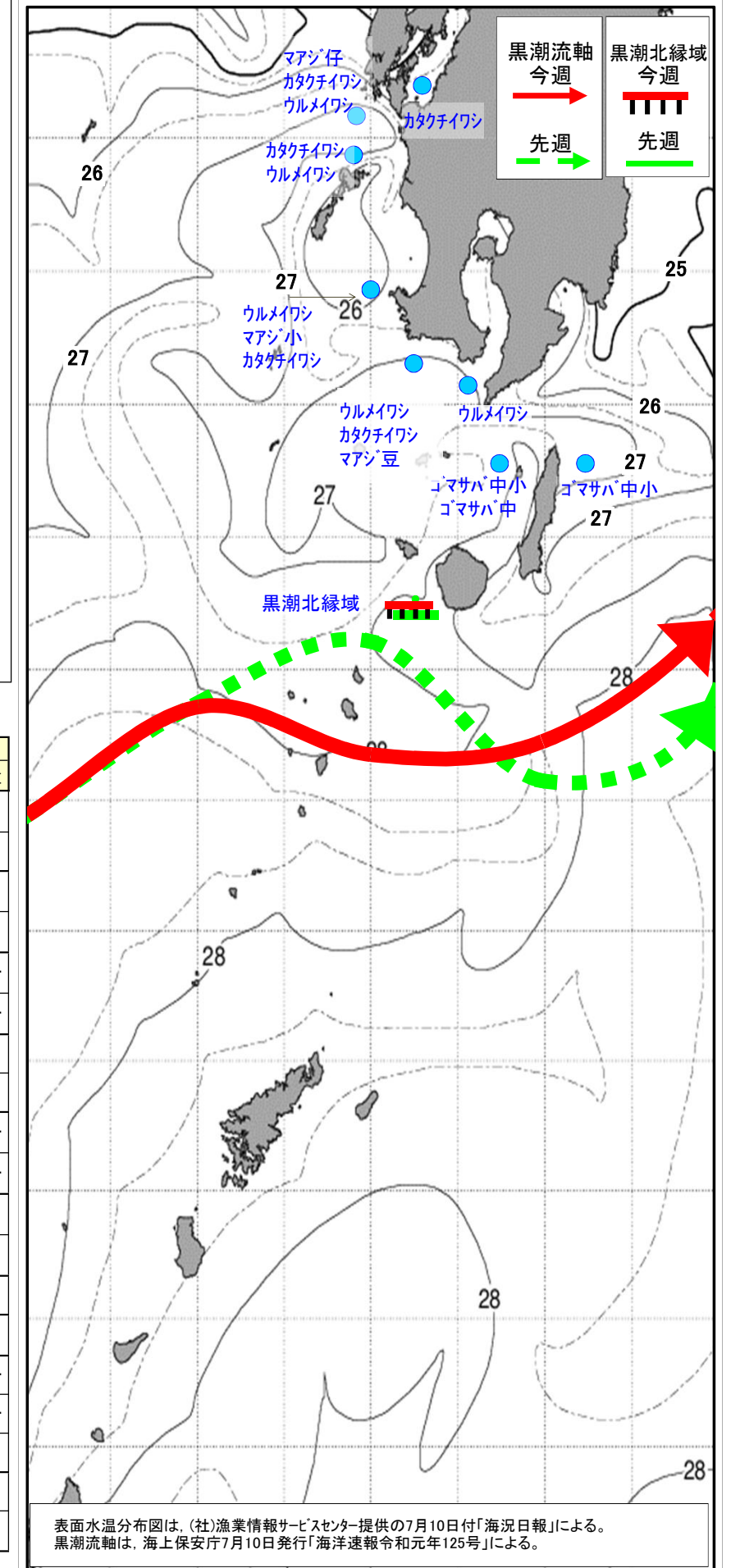
西薩海域では、製品で600kgの入札があった。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、小トビを40～70箱/統・日の漁。屋久島海域では、セトビを25～49箱/統・日、青トビを10～18箱/統・日、中トビを9～15箱/統・日の漁。

○その他

西薩海域では、かごでサバフグ(200～300g)を150～200kg/隻・日の漁。ごち網でマダイ(0.5～1kg)を8～60kg/隻・日、チダイ(1kg)を13～26kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(500g)を30kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒゲナガエビを50kg/隻・日の漁。一本釣りでイサキ(200～500g)を10kg/隻・日の漁。刺網でシロキス(40～100g)を16～28kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でオコノヘ(2～6kg)を50kg/隻・日、ハモ(0.8～2kg)を40kg/隻・日の漁。熊本海域では、一本釣りでハマダイ(1～3kg)を100kg/隻・日、ヒメダイ(700～800g)を70～80kg/隻・日、アオダイ(0.7～1kg)を60kg/隻・日、ゴマサハ(500～700g)を50～60尾/隻・日、シマアオダイ(1～2kg)を30～40kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の7月10日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁7月10日発行「海洋通報令和元年125号」による。